令和７年度　衆議院海外派遣　報告書概要

令和７年９月１１日

１．団名

衆議院米国における財政金融経済事情等調査議員団

２．目的

米国における財政金融経済事情等調査のため

３．派遣議員団

団長	財務金融委員会	委員長	阿久津　幸　彦　（立憲）
	同	理　事	稲　富　修　二　（立憲）
	同	理　事	田　中　　健　（国民）
	同	委　員	高　井　崇　志　（れ新）

同行　　委員部第五課課長補佐　　中　嶋　一　寿

４．派遣期間

令和７年８月２０日（水）から２８日（木）までの９日間

５．派遣国

米国

６．主な調査内容

①　1971 年に世界初の電子株式市場として創設され、主に新興企業、ハイテク企業、ＩＴ関連企業の株式が上場するナスダック証券取引所を訪問し、ナスダック証券取引所の金融取引の特色、取引環境等について意見交換及び視察を行った。

②　野村證券を訪問し、米国の現在の経済事情、関税政策が経済・物価に与える影響、米国の金融政策等について説明を聴取し、意見交換を行った。

③　ニューヨーク連邦準備銀行を訪問し、米国の経済・物価の見通しやリスク動向、米国の関税政策・金融政策等について意見交換を行った。

④　細胞・ゲノム研究開発領域におけるパイオニア企業である Ginkgo Bioworks を訪問し、当社におけるバイオ分野における先進的な取組み、政府機関との連携状況やバイオ産業の最近の動向等について説明を聴取し、意見交換を行った。

⑤　ケンブリッジ・イノベーション・センター（CIC）を訪問し、起業家やスタートアップ企業への成長支援の取組み、起業家やイノベーター等のマッチング支援の仕組みや、スタートアップの成長を促す環境を提供する取組みや事例について説明を聴取し、意見交換を行った。

⑥　マサチューセッツ総合病院を訪問し、ライフサイエンス研究分野の現状や将来の展望、政府の医学研究分野等の予算等について説明を聴取し、日本人研究者と意見交換を行った。

⑦　議会予算局（CBO）を訪問し、米国議会における CBO の役割、米国における予算編成過程や予算審議の状況、米国の経済・財政の課題や展望等について説明を聴取し、意見交換を行った。

⑧　ブルッキングス研究所を訪問し、政治・経済政策の現状と課題、日米貿易や関税問題等について意見交換を行った。

⑨　米外交問題評議会（CFR）を訪問し、米国の貿易政策、関税政策等について意見交換を行った。

⑩　ピーターソン国際経済研究所（PIIE）を訪問し、日本の財政・金融政策、米国の貿易政策等が与える我が国への影響等について意見交換を行った。

⑪　ジョージタウン大学を訪問し、米国における暗号資産の動向や新たな金融技術に対する規制の在り方等について意見交換を行った。

⑫　国際金融協会（IIF）を訪問し、米国におけるデジタル、暗号資産の分野における規制等について意見交換を行った。

（注）報告書概要は、速報性を重視した概要版として作成・掲載しているものです。詳細な内容については報告書を御参照ください。